

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	岩淵 太秀	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業後札幌大通のサロンに勤務 その後美容商材を扱う商社にて勤務し、札幌ベルエポック美容専門学校に教務として勤務						

【授業を通じての到達目標】

社会人になる準備を行うために、基本的なマナーを身につける。
就職活動に向けたあらゆる準備を行い、就職活動に向けて気持ちを整える
現場実習に出るための業界のマナーや現場での動きを身につけ、実践できる対応能力を身につける

【学習内容】

授業を通して社会人基礎力を身につけるため、授業に取り組む姿勢から意識して学ぶ。
クラス内コミュニケーションを通じて、他者との関りを学ぶ。
プレゼン能力を身につける為、自分で考え・まとめ・発表・感想のサイクルを意識して行う

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・ノート・メモ帳・スマホ・タブレット・ヘアメイク道具一式

日時	授業計画	日時	授業計画
① (10/14)	【到達目標】 前期の振り返りを行い、自分の現在地の把握を行う。 目標に対しての自分の立ち位置を知り、足りないものは何かを知る	⑨ (12/16)	【到達目標】 社会人基礎力 社会に出た時に通用するマナー、共有を身につける 他者の姿をみて、評価を行い、アドバイスする力を身につける
② (10/21)	【到達目標】 履歴書の作成 自己PR文の書き方・考え方を学び、実際に作成する。 自己紹介・他己紹介を通して自分にまつわる情報の収集を行う	⑩ (1/13)	【到達目標】 就職活動の準備 自己分析を行い、自分の強み弱みの分析を行い再認識する。 自己PR文の作成を来ない就職に向けて自分の強みをアピールする
③ (10/28)	【到達目標】 企業調べ学習 機になる企業を知らべ、自分の就職したい企業の情報を集める。 志望動機を作る前段階として、なぜ入学したのかを考える	⑪ (1/20)	【到達目標】 希望就職先の一時確定 準備するものは何か知る・準備
④ (11/4)	【到達目標】 志望動機の作成 様々な企業の情報を見て、他者になりきり志望動機を考える方法を身につける 調べ学習・グループワーク	⑫ (1/27)	【到達目標】 プレゼン力向上 自己PRプレゼン実施 話す力と聞く力を養う
⑤ (11/11)	【到達目標】 電話のかけ方・メール文の送り方を学ぶ 社会人基礎力	⑬ (2/3)	【到達目標】 社会人基礎力 社会に出るためのマナーを学び、就職に向けての準備を行う。 現場に出る際のマナーを学び、実習での発揮ができるようになる
⑥ (11/18)	【到達目標】 将来に向けた準備ができているかの確認を行う。 個人ワーク・グループワーク・発表	⑭ (2/10)	【到達目標】 社会人基礎力の確認テスト実施
⑦ (11/25)	【到達目標】 物事に対しての理由を付けられるようになる。 「なぜ」の力を身につけ、自分自身で動機付けをできるようにする	⑮ (2/17)	【定期試験】60 履歴書の時間内作成
⑧ (12/9)	【到達目標】 履歴書の作成 自己PR文の書き方・考え方を学び、実際に作成する。 1枚の履歴書を完成させる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	セルフマネージメント	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	15	時間	
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	1年生				
講師名	対馬友理	講師 プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活動。 広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。								
【授業を通じての到達目標】											
Instagramを使って自身の強みの理解や自己PRができるようになる。											
【学習内容】											
Instagramの効果的利用方法を知る。 表現者として自己発信できるようになる。											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
ヘアメイク道具一式、筆記用具、インスタができるデバイス											
日時	授業計画				日時	授業計画					
① (10/14)	【到達目標】 購入。現在ヘアメイクアカウントがあるか現状調査。ない人へ学校で使うものと買えたい方は作る。(筆記用具)				⑨ (12/16)	【到達目標】 インサイト調査。これまでの投稿見直し。グループ発表。(筆記用具)					
② (10/21)	【到達目標】 インスタグラム基礎、アルゴリズムや基本的内容を学ぶ。(筆記用具)				⑩ (1/13)	【到達目標】 自己撮影。セルフヘアメイク。(ヘアメイク道具一式)カメラマン前田くん希望					
③ (10/28)	【到達目標】 目標、目的、ペルソナ設定。マニュアルづくり。(筆記用具)				⑪ (1/20)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り(相モデル1人目)(ヘアメイク道具一式)					
④ (11/4)	【到達目標】 アイコン、プロフィール、スケジュールコンテンツシート作り。グループ分け。(筆記用具)				⑫ (1/27)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り(相モデル2人目)(ヘアメイク道具一式)					
⑤ (11/11)	【到達目標】 課題。ヘアメイクアカウントで目標となるアカウント、好きなアカウントを探す。				⑬ (2/3)	【到達目標】 インサイト調査。これまでの投稿見直し。グループ発表。(筆記用具)					
⑥ (11/18)	【到達目標】 自己撮影。セルフヘアメイク。(ヘアメイク道具一式)カメラマン前田くん希望				⑭ (2/10)	【到達目標】 インスタをやってみての見直し。効果的だと感じる個人発表。(筆記用具)					
⑦ (11/25)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り(相モデル1人目)(ヘアメイク道具一式)				⑮ (2/17)	【定期試験】50 自分の強みは何か、どんな目標を立てていくか。 定期試験:筆記(カラージュシート作成、質問シート記入。)					
⑧ (12/9)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り(相モデル2人目)(ヘアメイク道具一式)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。						
【履修に当たっての心構え・留意点】											

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	15	時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	1年生			
講師名	對馬 友理	講師 プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活動。広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。							
【授業を通じての到達目標】										
現場実習に備えて、クライアントやお客様の要望に応える技術を身につける。										
【学習内容】										
アシスタントとして必要な知識や技術を身につける。ヘアセットのバリエーションを増やす。										
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具、ヘア道具一式、筆記用具										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (10 / 14)	【到達目標】 チームヘアメイクを想定し、ヘアアレンジをする。(ヘア道具一式)				⑨ (12 / 16)	【到達目標】 メンズヘアメイク 練習 (ヘアメイク道具一式)				
② (10 / 21)	【到達目標】 アシスタントワークを想定したヘアセット練習 (ヘア道具一式) エキストラヘアメイクの現場を想定し、ヘアアレンジする。 時間を意識したトレーニング				⑩ (1 / 13)	【到達目標】 ジェンダーヘアメイク (ヘアメイク道具一式)				
③ (10 / 28)	【到達目標】 ヘアイベントフーズのヘアメイクの現場を想定し、ヘアアレンジのバリエーションを増やす。ブライダルバージョンW石川先生				⑪ (1 / 20)	【到達目標】 メンズヘアメイク (ヘアメイク道具一式) (外部メンズモデル：可能かどうか)				
④ (11 / 4)	【到達目標】 アシスタントワークを想定したヘアセット練習 (ヘア道具一式) 髪ティアラを使ったヘアアレンジのバリエーションを増やす。 ブライダルバージョンW石川先生				⑫ (1 / 27)	【到達目標】 定期試験準備 カラージュ、コンセプトシート作り(筆記用具、雑誌、ハサミ、のり)				
⑤ (11 / 11)	【到達目標】 課題：帽子を使ったヘアアレンジを考える。写真提出				⑬ (2 / 3)	【到達目標】 定期試験準備 ヘアメイク作品撮影 (ヘアメイク道具一式) 雑誌				
⑥ (11 / 18)	【到達目標】 ターバンを使ったヘアアレンジのバリエーションを増やす。 (ヘア道具一式、ターバン)				⑭ (2 / 10)	【到達目標】 定期試験準備 ヘアメイク作品撮影 (ヘアメイク道具一式)				
⑦ (11 / 25)	【到達目標】 ションを増やす。中間チェックトレーニング (ヘア道具一式、ヘアアクセリー)				⑮ (2 / 17)	【定期試験】60 定期試験 作品プレゼンテーション(筆記用具) 髪				
⑧ (12 / 9)	【到達目標】 ヘアアップセッサー、小物を使ったヘアアレンジのバリエーションを増やす。中間チェック (ヘア道具一式、ヘアアクセリー)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										

講義シラバス

科目名	トータルコーディネーター	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	22, 5時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク			学年	1		
講師名	畑 育実	講師 プロフィール	有限会社DADD(KU fashion 代表。主にTV・CM・タレントなどのスタイリスト&ヘアメイク&ファッションデザイナーとして活動し、美の総合プロデュースを行うイメージカウンセラーでもある						

【授業を通じての到達目標】
 1Sで習得した基本知識を応用し活用出来る力を身につける事が出来、課題に取り組む過程で起きる問題を解決する問題解決能力を発揮し、課題に積極的に取り組み、プロ意識をもって何事もチャレンジ精神で挑む事が出来る。完成度の高いファッションとヘアメイクのトータルプロデュースが出来、現場で求められるプロフェッショナルな業界人を目指す

【学習内容】
 ファッションの基礎知識(トレンド感性、アイテム名称、シルエットライン、ディテールなど)の基本を活用し、ヘア、ネイル、ファッションのトータルコーディネーター提案を実践しグループワークで発信力をもって提案していく

【使用教科書・教材・参考図書】	DVD視聴、パワーポイント使用	【授業時間外における学習・宿題・課題など】	必要に応じて自主的なグループワーク
-----------------	-----------------	-----------------------	-------------------

日時	授業計画	日時	授業計画
① (10 /12)	【到達目標】 オリエンテーション、今後の授業内容の確認と次週の準備 業界人として必要な技術を習得し今後どのように取り組んでいくのか明確な計画と目標を持つことが出来る	⑤ (12/14)	【到達目標】 グループ毎に野外撮影演習。※雨天の場合は屋内⑤ 女性人気アーティストの模倣をトータルコーディネーター実践、撮影 特徴を分析し、よりリアルに模倣できるテクニックを身につけ、幅広いジャンルに対応でき
② (10 /19)	【到達目標】 デニムを使用したトータルコーディネーターの提案と撮影(バックスクリーン) 課題テーマに協調性と積極性を発揮して取り組む事が出来る	⑥ (1/11)	【到達目標】 定期試験に向けての準備 トータルコーディネーターと演出についてのグループワーク 計画表に基づき、協調性を持って意欲的に進行させる事が出来る
③ (10 /26)	【到達目標】 人気アーティストのメンズファッションの特徴を知り、イメージ出会うコーディネーター提案が出来ようになる。GPワーク 協調性と行動力を発揮して積極的に取り組む事が出来る	⑦ (1/18)	【到達目標】 定期試験に向けての準備 トータルコーディネーターと演出についてのグループワーク 計画表に基づき、モチベーションを上げ、目標に向かい進行させる事が出来る
④ (11 /2)	【到達目標】 ファッションとヘアメイクのバランスを考え、衣裳の特徴と体型、シルエットに合わせたヘアメイクの実践提案が出来ようになる。GPワーク 協調性と行動力を発揮して積極的に自主的に取り組む事が出来る	⑧ (/)	【到達目標】 定期試験に向けての準備 トータルコーディネーターと演出についてのグループワーク 計画表に基づき、問題は早期に発見し、解決させる事が出来るようになる
⑤ (11 /9)	【到達目標】 指定のアーティストに合うファッションスタイルの提案をグループワークする 指定のアーティストの模倣、分析する力を発揮し、ターゲットのイメージと提案したいスタイルがリンク出来る様に提案方法も工夫し納得出来る提案が出来ようになる。	⑨ (/)	【到達目標】 定期試験に向けての準備 トータルコーディネーターと演出についてのグループワーク 計画表に基づき、自主性を発揮して役割を的確に果たす事が出来る
⑥ (11/16)	【到達目標】 グループ毎に野外撮影演習。※雨天の場合は屋内⑥ 決定したトータルコーディネーターのテーマに合わせて、撮影し撮影する 協調性と行動力を発揮して積極的に取り組む事が出来る	⑩ (/)	【到達目標】 定期試験に向けての準備 トータルコーディネーターと演出についてのグループワーク 計画表に基づき、最終確認を責任感を持って意欲的に完成度を高める事が出来る
⑦ (12 /7)	【到達目標】 グループ毎に野外撮影演習。※雨天の場合は屋内⑦ 女性人気アーティストの模倣をトータルコーディネーター実践、撮影 特徴を分析し、よりリアルに模倣できるテクニックを身につけ、幅広いジャンルに対応できるようにする	⑪ (/)	【定期試験】E0 トータルファッションコーディネーター(ファッション、ヘアメイク、ネイル、音楽、演出、ウォーキング含む)提案、撮影。習得した知識、技術の1年間の最大成果を発揮することが出来る 準備30分、発表10P×2分=20分~30分、講師20分、片付け10分 ※カメラマン手配
⑧ (12/14)	【到達目標】 外飾モデルを使ったトータルコーディネーターの提案 決定したトータルコーディネーターのテーマに合わせて、撮影し撮影する 協調性と行動力、コミュニケーションを持って意欲的に取り組む事が出来る	【成績評価の方法と基準】	●小テスト50点/定期試験40点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価実務喪失)/F評価(0~59点-不合格)

【履修に当たっての心構え・留意点】
 自立した職業人として教養と実務能力を身につけ、情勢と状況に応じて自己実現のために学び、広い視野と他者理解をもって協働、提案していく

●評価方法
 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

講義シラバス

科目名	スチールヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	石川 紗織	講師 プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスへ転向。 現在は広告、映像、ブライダルなどのヘアメイクを担当しています。						

【授業を通じての到達目標】

撮影業務の基礎を理解する。
ヘアメイク作品を多く作り、就職に向けて意識を高める。

【学習内容】

作品作り。
新しい発想の作品を作り上げ、発信していく。

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式
筆記用具、色鉛筆、雑誌やPC、iPad

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

ファッション雑誌などを読み、素材を用意しておく

日時	授業計画	日時	授業計画
① (10/10)	【到達目標】 オリエンテーション	⑨ (12/12)	【到達目標】 テーマに沿ったヘアメイク作品を作る。
② (10/17)	【到達目標】 撮影に対応したナチュラルなヘアメイクができる。	⑩ (12/19)	【到達目標】 テーマに沿ったヘアメイク作品を作る。
③ (10/24)	【到達目標】 モデルの良さやコンプレックスを理解した、似合わせヘアメイクができる。	⑪ (1/16)	【到達目標】 スタジオワークを理解する。
④ (10/31)	【到達目標】 モデルの顔立ちを理解し、イメージを養えるヘアメイクができる。	⑫ (1/23)	【到達目標】 スタジオワークを理解する。
⑤ (11/7)	【到達目標】 (グループワーク) 次回作品作りのための準備をする。	⑬ (1/30)	【到達目標】 スタジオワークを理解する。
⑥ (11/14)	【到達目標】 (グループワーク) テーマに沿った似合わせのヘアメイク作品を作る。	⑭ (2/6)	【到達目標】 スタジオワークを理解する。
⑦ (11/21)	【到達目標】 テーマに沿ったヘアメイク作品を作る。	⑮ (2/13)	【定期試験】50 スタジオワークを理解する。 1年間学んだことの集大成となるような作品を作る。
⑧ (12/5)	【到達目標】 テーマに沿ったヘアメイク作品を作る。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】 規則を守って授業に取り組む			

講義シラバス

科目名	ピックアップヘアメイクI	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	14 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	1年生		
講師名	アトリエ / サトウ	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の四大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
テーマに基づき、イメージ通りのメイクをする事が出来るようになる									
【学習内容】									
テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクをする事が出来るようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (/)	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう 授業内容の説明				⑨ (12/20)	【到達目標】 小テスト3点 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクが出来る様になる			
② (/)	【到達目標】				⑩ (1/10)	【到達目標】 小テスト3点 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクが出来る様になる			
③ (/)	【到達目標】				⑪ (1/17)	【到達目標】 小テスト3点 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクが出来る様になる			
④ (/)	【到達目標】				⑫ (1/24)	【到達目標】 小テスト3点 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクが出来る様になる			
⑤ (/)	【到達目標】				⑬ (1/31)	【到達目標】 小テスト4点 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクが出来る様になる			
⑥ (/)	【到達目標】				⑭ (2/7)	【到達目標】 小テスト4点 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのメイクが出来る様になる			
⑦ (/)	【到達目標】				⑮ (2/14)	【定期試験】30 自由なテーマでコンセプトシートを作成し、イメージ通りにメイクをおこなう			
⑧ (/)	【到達目標】				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									